



# つじ 隆一 市議員 議会活動報告

**立憲民主党仙台**  
(TEL 214-8717)  
(FAX 711-3453)  
宮城野区版

NO. 120 〒983-0826 仙台市宮城野区鶴ヶ谷東2-5-24 TEL 251-4064 FAX 253-2588  
2024.1.1 発行 事務所 〒983-0031 仙台市宮城野区小鶴1-1-18-101 TEL・FAX 252-9511 E-mail : fureai@iilac.plala.or.jp

## 4病院再編を白紙に！ 物価高騰対策強化で 暮らし優先の政治を！

明けましておめでとござい  
ます。

常日頃からのご支援に心よ  
りの感謝申し上げます。7月の

市議選を経て、8期目の議員  
活動に踏み切ることができま  
した。

長引く円安やロシアによる  
ウクライナ侵攻に端を発した  
物価高騰による厳しさが増し

できております。また秋以降

のイスラエルによるガザ地区  
への無差別攻撃を含めてきな  
臭い情勢が続いています。

物価高騰対策については、

市議団として、10月12日に24  
年度の市政運営予算要望提  
出に合わせ、市民生活・福祉・

医療機関等及び公共交通・運  
送事業者、農畜産業者等への  
支援を求める要望書

を提出してきました。

12月の第4回定例会  
では一般会計補正予  
算で国の経済対策を

受けての低所得者対  
策を柱に、まだまだ

不十分ではあります  
が支援策が盛り込ま  
れました。引き続き

生活向上に取り組ん  
でまいります。

国政においては裏  
金づくりに見られる

政治とカネの問題が

またぞろ発覚し、閣僚の相次  
ぐ辞任や岸田政権の無策ぶりが  
目立っています。分配より  
成長を優先させ、格差の拡大  
こそ問題です。台湾情勢を含  
め防衛費の倍増が目論まれて  
いますが、憲法改悪と「戦争  
のできる道づくり」を止めさ  
せ、将来不安の拡大を許さず、  
暮らしを優先させる政治へ流  
れを変えていくために引き続き  
奮闘してまいります。

### 低所得世帯等へ給付金支給

### 令和5年第4回定例市議会報告

令和5年第4回定例市議会  
は、12月6日開会、21日閉会  
の日程で開かれ、一般会計補  
正予算など計19件の議案審議  
が行われました。

一般会計補正予算は、国の  
経済対策を受けて、物価高騰

により影響を受ける市民生活  
や事業活動の支援、持続的賃  
上げに向けた企業の生産性向  
上や収益の強化、交流人口拡  
大などに計156億円余が計  
上されました。(詳細は別掲)

具体的には、物価高騰の影  
響を受ける低所得世帯(住民

税非課税世帯)へ1世帯7万  
円を支給し、児童扶養手当受  
給世帯に3万円を支給する給  
付金が計上されました。また、  
障害者施設、保育所等福祉施  
設等への光熱費上昇分に対す  
る助成金も計上されました。

さらに、廃棄物収集運搬事  
業者支援金、バス・タクシー  
を対象とした公共交通運行継  
続奨励金、地域産業への支援  
インバウンド推進、観光客誘  
致事業やイベント開催事業支  
援のための経費、継続的賃上  
げに向けた「稼ぐ力パッケージ

つじ議員の  
新しい所属等(9月～)  
◇総務財政委員会  
◇防災環境調査特別委員会  
令和6年第1回定例議会  
2/9～3/14  
※傍聴をお願いします。

本々が希望に満ちた一年と  
なりますよう心よりご祈念申  
上げます。

本会議で代表質疑(12/13)

### 《第4回定例市議会可決の補正予算》

(単位は千円)  
15,605,926

#### 一般会計補正予算 (第4号)

##### 物価高騰対策

- 低所得世帯への支援給付金 8,621,898
- 児童扶養手当受給者臨時給付金 218,810
- 福祉施設等光熱費等助成 679,467
- 廃棄物収集運搬事業者燃料価格高騰対策支援 32,880
- 公共交通運行継続奨励金の追加 74,556
- 観光客誘致宣伝事業費の追加 240,000
- 大型観光イベント魅力と収益力向上支援 30,000
- 屋外イベント開催促進事業費の追加 23,000
- インバウンド推進事業費の追加 40,000
- 市内事業者への事業継続支援 (計28,712)
  - ・地域産業金融支援事業費の追加 24,562
  - ・漁業経営緊急支援事業費 2,150
  - ・農業水利施設管理緊急支援事業費 2,000

##### 持続的賃上げに向けた生産性向上・稼ぐ力パッケージ

- (10事業 総額430,892)
- ・地域企業IT導入支援・地域企業デジタル化推進
  - ・ITサービス提供企業支援・成長産業振興事業・デジタル人材育成事業・生産性向上ロールモデル創出事業・生産現場改善支援・生産性向上賃金引き上げ応援金・人材開発支援・国際経済交流事業費の追加

##### 国の補助事業認定見込みによる経費の追加

- 道路維持費・道路新設改良費 1,186,900
- 橋りょう費 1,030,900
- 都市計画街路事業費 2,008,071
- 公園整備費 928,290

##### その他の事業費

- 農業用施設整備費の追加 (防災対策) 27,850
- 福田町駅移転駅舎整備助成 4,000
- 健康増進センター施設整備の債務負担行為 (令和6~7年度 811,000)

「シ」としてデジタル化推進など10の事業への支援費も盛り込まれました。

その他、国の補助事業認定決定見込みを受けての道路の維持・新設改良費、橋りょう費、都市計画街路事業費、公園整備費の追加の他、福田町移転駅舎整備費助成も計上されました。また、老朽化した健康増進センターの改修工事のための債務負担行為(6~7年度)も設定されました。

条例改正案では、市人事委員会の勧告を受けて職員の給与(平均0.84%、2766円)、期末・勤勉手当を0.1月引き上げるための条例改正、市長・特別職・議員等の期末手当を0.1月引き上げる改正案が提案されました。また、高砂デイスターを廃止する条例等も提案されました。

長町に整備されている仙台89ERSの本拠地でもあるゼビオアリーナ仙台が通年型アイスリンクと屋内競技に対応したアリーナとの併用型施設に改修されることになりました。

### 物価高騰対策、4病院問題等で代表質疑

12月13日の本会議で、会派を代表して議案等に対する質疑を行いました。

まず、本市の物価高騰対策を質しました。これに対し、「国

結、沖野老人福祉センター等5件の指定管理者の指定に関する件等も提案されました。

#### 【採択された意見書】

- ◇介護・障害福祉分野における処遇改善等を求める件
- ◇地方議会議員の厚生年金加入の法整備を求める件

の経済対策を踏まえ、低所得世帯への給付金に加えて児童福祉手当受給世帯への本市独自の給付金や、生活者支援、事業者支援の両面にわたる物価高騰対策を講じる予算を配分した」などと答えました。

会計年度任用職員の処遇改善を求めたのに対しては、「地方自治法改正を受けて勤労手当は正職員と同様に支給できるように、令和6年第1回定例会での条例改正を予定している。給与の遡及改定については、令和5年度から正職員に準じた取扱いに変更した。今後とも適切な給与水準の設定や任用に努める」と大きく前進した回答を示しました。

児童館の人員確保やサテラ

向きな答弁がありました。



いわきしに派遣の職員 (環境局提供)

4病院の再編問題について、

仙台医療圏における市長の

果たすべき役割を質したところ、

「県の十分な説明や対応が

なされておらず、仙台医療圏

の医療課題解決につながるか

判然とせず議論を進めること

が難しい状況だ」とした上で、

「4病院再編構想全体について

も性急に事を進めることなく、

### 会派で他都市視察を実施

11月6〜7日、立憲民主党

仙台市議団で他都市視察を

実施しました。

6日に東京都立川市の立川

都民防災教育センター「立川

き」と強調しました。

☆その他の主な質問項目

○企業のデジタル化と賃上げ

○定額所得減税の問題点

○南吉成児童館の指定管理者

にひと・まち交流財団が応

募しなかったことの問題

○グリーンボンド（SDGs

債、環境債）の発行の課題

○女川原発再稼働問題と避難

計画の課題

防災館」を訪れました。防

災ミニシアターや地震体験室、

応急救護訓練室、VR防災体

験コーナーなど、楽しみなが

ら防災体験もできる施設で多

## つじ隆一当面の 主な行動予定

- 1. 4 仙台市新年祝賀会
- 1. 5 市交通労組旗開き
- 1. 6 燕沢学区新年祝賀会、岩切消防団  
新年会、市交通労組実沢支部旗開き
- 1. 7 鶴ヶ谷地区新春賀詞交換会
- 1. 11 宮城生協メンバーとの懇談会
- 1. 12 市職労旗開き
- 1. 17 放射光施設視察、市議団「市政運営  
・予算要望」回答、自治労東北地連  
政治連盟、宮公労組本社支部旗開き
- 1. 19 総務財政委員会、自治労宮城旗開き
- 1. 22 市労連旗開き
- 1. 24 防災環境都市調査特別委員会他都市  
視察（～25日）
- 1. 28 新田学区新年会
- 1. 30 連合宮城2024政策推進懇談会  
宮城野区社協地域福祉団体懇談会
- 1. 31 第1回定例会議案説明
- 2. 2 地方財政セミナー（東京）
- 2. 4 政策交流集会
- 2. 9 令和5年第1回定例会議会開会
- 2. 24 ソキウスせんだい理事会
- 3. 14 令和6年第1回定例会議会閉会

くを学ぶことができました。

千葉市では23年2月より業

務を移転開始している新庁舎

を訪れました。「緑をつなぐシ

ティホール」をコンセプトに、

壁面・屋上緑化などが図られ

た他、イベントも開催できる

「市民ヴォイド（吹き抜け構

造）」など市民目線のフロア

構成、総合防災拠点機能を果

たす危機管理センター整備や

環境に配慮した構造など、本

庁舎建替が始まった本市の整

備に大いに参考になりました。

7日はオーガニックなまち

づくりを進める木更津市を訪

れました。経済循環を高める

千葉市危機管理センターで



「国はIAEAの評価を得

ているとしているが、国連海

洋条約や海洋汚染防止条約に

違反している」「放出期間は

30年と言うが、廃炉が長引け

ば延びる」「トリチウムはが

ん発症のリスクが高いし、ト

リチウム以外にも69核種の放

射性物質が放出されるし、魚

介類の放射能汚染は生態系の

植物連鎖を引き起こす」「従っ

て、地下水侵入など汚染水を

増やさないと、循環冷却に移行

浄化した処理水をセメントで

固化するなど、海洋放出より

陸上保管を選択すべき」など、

多くの問題点が指摘されまし

た。

立川防災館で



## 全国自治体議員 講演会開かる

11月5日、東  
京都内で全国自  
治体議員講演会  
が開かれ、8月  
24日から始まっ  
た福島第一原発  
の汚染処理水の  
海洋放出の問題  
点について、伴  
英幸原子力資料  
情報館共同代表  
が講演しました。



# 総務財政委員会では他都市視察

11月13～15日、総務財政委員会の他都市視察が行われ、長崎市、島原市、熊本市、福岡市を訪れました。



雲仙普賢岳をバックに(がまだすドームで)

長崎市では、旧三菱重工跡地を工業地域から商業地域に見直し、シャパネットグループによるサッカースタジアムを核に商業施設、ホテル等を整備する「長崎スタジアムシティプロジェクト」の経緯や概要などについて説明を受け、意見交換を行いました。

島原市では「がまだす(頑張るの意)ドーム」を訪れ、1991年以降5年間続いた雲仙普賢岳の噴火災害からの復興において果たしてきた役割、「シオと火山の体験ミ



熊本県防災センターで

ーシアム」として幅広い世代に対する伝承と体験施設とした目的などについて説明を受けました。

熊本市では、熊本県の防災センターを訪れ、「熊本地震震災ミュージアム記憶の回

# つじ隆一の活動日誌

- 10.13 第3回定例会議会閉会、宮城県議会議員選挙告示(22日 投開票)
- 10.14 燕沢児童館まつり(つばめっこランド)
- 10.16 第4回燕沢乗合タクシー運営協議会
- 10.18 仙台市労連定期大会
- 10.21 総務財政委員会、市労連退職者会定期総会
- 10.24 燕沢地区社協理事会
- 10.26 のりあい・つばめ停留所調査・打合せ
- 11. 2 「議会活動報告 119号」発送
- 11. 5 みやぎの・まつり  
全国自治体議員講演会(東京)
- 11. 6 市議団他都市視察(～7日 東京・立川市、千葉市、木更津市)
- 11. 8 市議団廃棄物処理事業学習会
- 11.10 市児童館労組定期大会
- 11.11 社明運動東仙台地区委員会つどい  
総務財政委員会他都市視察(～15日 長崎市 島原市、熊本市、福岡市)
- 11.13 第5回燕沢乗合タクシー運営協議会
- 11.20 総務財政委員会、宮城野区職員・選出議員
- 11.21 「21世紀宮城野区」懇談会  
防災環境都市調査特別委員会、自治労宮城県本部政治連盟総会
- 11.22 ソキウスせんだい理事会
- 11.25 第4回定例会議案説明
- 11.29 第4回定例会議会開会
- 12. 6 本会議(～18日)
- 12.12 本会議で会派代表質疑
- 12.13 宮城野区地区社協会長会議
- 12.19 総務財政委員会  
宮城野区護憲平和センター市民自主大学
- 12.20 第4回定例会議会閉会
- 12.25 防災環境都市調査特別委員会



11月20日、燕沢地区の地域交通『のりあい・つばめ』の運営主体の第5回燕沢乗合タクシー運営協議会が開催されました。

今年度10月までの利用実績は目標1便当たり4人に対して5・43人で前年を上回る順調な結果となっています。今後の課題として停留所の増設などがあり、アンケートを実施しながら検討し、次年度の計画案策定などの課題と

福岡市では、職員の安全衛生をテーマとした視察で、勤務時間インターバル制度(勤務終了から翌日の勤務開始までは11時間以上空ける)やストレッチのあり方や対応などについて説明を受け、意見交換しました。

## 『のりあい・つばめ』は順調に運行!

ともに協議を重ねていくこととしました。

## 宮城野区「市民自主大学」を開催

10月12日、宮城野区護憲平和センター(つじ議員が共同代表)主催の市民自主大学が開催され、『LGBTQ+』と人権』というテーマで、スライド上映により、LGBT理解増進法の問題点や今後の課題などについて学習しました。

